

第7回 全日本9人制バレーボールトップリーグ(男子)開催要項

主 催	公益財団法人日本バレーボール協会 日本実業団バレーボール連盟 日本クラブバレーボール連盟			
特 別 協 賛 オフィシャルホール	調整中 株式会社モルテン			
主 管	大会実行委員会 開催地都道府県バレーボール協会 開催地都道府県実業団バレーボール連盟			
趣 旨	このリーグは9人制バレーボールの一層の普及と発展を目指して、JVAの主要大会のトップグループで活躍するチームが自らの技量を更に高めると共に、プレーして楽しく観て面白い優れた9人制バレーボールの特長を広く周知する機会を得て、全国各地に9人制バレーボールの愛好者の輪を広げて、ジュニアからマスターズまでの男女チームの拡充を図ることを目的としている。 このリーグ構成チームは、日頃の練習で培われた強固な意志と、チーム意識に根ざした磨き抜かれた技術による長いラリーの応酬で観客を魅了し、9人制バレーボールの醍醐味を存分に発揮してその普及・発展に寄与する。			
1 開 催 期 間	○ トップリーグ (オープニングラウンド)	令和3年10月2日(土)～3日(日)		
	○ トップリーグ (ファイナルラウンド)	} 令和3年12月18日(土)～19日(日)		
	○ 入替戦出場チーム決定シリーズ*			
	○ 入替戦			
	○ トップ6トーナメント(仮称)			
	○ セカンドリーグ	《東地区》令和3年9月25日(土)～26日(日) 《西地区》令和3年9月25日(土)～26日(日)		
2 会 場	○ トップリーグ (オープニングラウンド)	三郷市総合体育館	埼玉県三郷市	
	○ トップリーグ (ファイナルラウンド)	} 山城総合運動公園体育館 向日市民体育館	京都府 宇治市・向日市	
	○ 入替戦出場チーム決定シリーズ*			
	○ 入替戦			
	○ トップ6トーナメント(仮称)			
	○ セカンドリーグ	《東地区》伊勢崎市民体育館 《西地区》神栖市波崎体育館(2面) 伊勢崎市民体育館(1面)	群馬県伊勢崎市 茨城県神栖市 群馬県伊勢崎市	
3 参 加 資 格	2021年度公益財団法人日本バレーボール協会「チーム加盟及び個人登録規程」により、「実業団」「クラブ」「大学」として、有効に登録された選手およびベンチスタッフで構成されたチームとする。			
	「トップリーグ」 (8チーム) 中部徳洲会病院 富士通 住友電工 住友電工伊丹 JFE西日本 横河電機 JT東京 パナソニック津			
	「セカンドリーグ」 《東地区》 (8チーム) リコーインダストリー東北 日本無線 リコー 三島市役所 静岡クラブ NO NAME SHINKA 日本体育大学 《西地区》 「実業団」「クラブ」「大学」から推薦されたチーム(多数の場合は、実行委員会にて決定する)			
4 競 技 規 則	2021年度公益財団法人日本バレーボール協会9人制競技規則による。			
5 競 技 方 法	「トップリーグ」 8チームの1回戦総当りの3セットマッチによるリーグ戦とする。各チームの1日当たりの試合数は最大3試合とする。			
	「セカンドリーグ」 《東地区》2020年度に実行委員会で選考した8チームについてリーグ戦を行う。 《西地区》リーグ戦を行い、次年度の西地区8チームを決定する。 《東地区》4チーム《西地区》4チームの合計8チームを京都府で開催される入替戦出場チーム決定シリーズへ推薦する。			
	「入替戦出場チーム決定シリーズ」 予選:各組3チームでリーグ戦を行い、それぞれの上位1チームを決定する。 決勝:各組上位1チームが対戦し、2チームを決定する。			

「入替戦」

トップリークの下位2チームは、入替戦出場チーム決定戦の上位2チームと対戦する。
対戦は、トップリーク7位 対 入替戦出場チーム決定戦2位、トップリーク8位 対 入替戦出場チーム決定戦1位とする。上位の決定方法は、別途通知する。

「トップ6トーナメント(仮称)」

トップリーク上位6チームで行う。

6 競技日程

「トップリーク」

第1日目 10月2日(土) リーク戦 各チーム3試合

第2日目 10月3日(日) リーク戦 各チーム2試合

第3日目 12月18日(土) リーク戦 各チーム2試合

試合開始予定時刻は別途定める。

「セカンドリーグ」

参加チーム数により、開催期間内に実施する。詳細は別途定める。

「入替戦出場チーム決定シリーズ」

予選:12月18日(土)リーグ戦

本戦:12月19日(日)A組1位:B組1位 C組1位:D組1位

「入替戦」12月19日(日)に行う。

「トップ6トーナメント(仮称)」12月19日(日)に行う。

7 大会使用球

本大会は、モルテン製「V5M5000」を使用する。

8 チーム構成

試合時のチーム構成は、監督・コーチ・マネージャー・トレーナー各1名と選手15名の計19名以内とする。ただし、大会参加申込みは、トップリーク並びにファイナルラウンドは選手25名、チャレンジリーグは選手18名まで申し込むことができる。そして、試合毎に15名までをエントリーすることができる。なお、選手の変更は番号の変更を含め一切認めないので、記入時に十分注意すること。監督・コーチ・マネージャーのうち1名以上は、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認バレーボールコーチ1、公認バレーボールコーチ2、公認バレーボールコーチ3、公認バレーボールコーチ4のいずれかの資格を有する者であること。また、本大会では部長のベンチ入りを認める。(チームスタッフとしてJVAMRS登録していること)

9 出場手続き

本部実行委員会より配付される申込用紙とその他必要書類等にJVAのMRSより出力された「チーム加入選手一覧」を添えて、Eメールにて指定の宛先へ申し込むこと。締切等は別紙のとおり。なお、トップリークについて、新人選手等の追加登録選手については、所定の届出用紙にJVAのMRSより出力された「チーム加入選手一覧」を添えて遅滞なく届け出ること。

<参加申込書等送付先>

全日本9人制バレーボールトップリーク実行委員会

主事 山崎 史夫 宛

TEL 090-8442-0052

Eメール: fumio-oda@jcom.zaq.ne.jp

10 参加料

参加料は以下に示す試合ごとに参加チームの負担とし、指定の期日までに指定の口座に振り込みを完了すること。

- トップリーク参加チーム :20万円とする。振込期日:別途通知する。
- セカンドリーグ参加チーム :3万円とする。振込期日:別途通知する。
- ファイナルラウンド参加チーム :5万円とする。振込期日:別途通知する。

<参加料振込み口座>

振込先 みずほ銀行 虎ノ門支店 普通口座No.4313796

口座名義 V9チャンプリーグ 主事 山崎 史夫

(ブイナインチャンプリーグ シュジ ヤマザキ フミオ)

11 締切期日

別途通知する。

12 代表者会議

別途通知する。

13 組合せ

実行委員会で決定し、出場チームに連絡する。

14 開・閉会式

別途通知する。

15 表彰

優勝、準優勝、第3位のチームに賞状・団体賞を授与する。最優秀選手・敢闘選手に個人賞を授与する。

16 その他

- (1) ベンチスタッフの服装は、統一されたものを着用すること。
- (2) 選手のユニフォーム、シューズ、サポーターは、JVAの公認するメーカー製であること。公認メーカー以外のユニフォーム、シューズ、サポーターを着用する場合には、そのロゴを露出させないこと。
- (3) 参加希望チームについては、新型コロナウイルス感染防止対策を行うとともに、チーム管理者においては、選手・スタッフの検温や体調管理の徹底を行うこと。